

脚本  
土俵脇の戦い

<http://unohirotest.mydns.jp/hiroshi/cgi/top.pl>

karasuno10

アクションドラマ

土俵脇の戦い

鳥野

博史

人 物

粕屋拓磨 (27) 朝日川部屋・力士  
かすやたくま (27) 朝日川部屋・力士

粕屋薰 (32) 同・力士、その兄  
かすやかおる (32) 同・力士、その兄

本田三郎 (55) 同・親方  
ほんださんしろう (55) 同・親方

本田克子 (50) 同・おかみ  
ほんだかつこ (50) 同・おかみ

東方力士

患者の声 A

看護士

幕下力士達

患者達

アナウンサー

① 本場所会場

土俵の上、粕屋拓磨（27）と東方力士  
が向かい合い、四股を踏む。

西方力士として、拓磨。

T、小結、滋賀、朝日川、双ヶ海、三

勝四敗。

拓磨と東方力士、ぶつかり会う。

拓磨、東方力士に土俵の外に押し出され  
て、倒れる。

② 吉田病院・前（夕）

吉田病院の看板。セミの声。

③ 吉田病院・本田の病室（夕）

TV映像、拓磨が力なく起き上がる。  
アナウンサーの声「大号砲の寄りきり勝利！」

個人用の病室にはTVがあり、ベッド  
には本田三四郎（55）が横たわってい  
る。本田には生命維持装置がつけられ  
ている。ベッド脇の椅子には本田克子（  
ほんだかつこ）

(50) が腰掛けている。克子の背後、ベンチに腰掛ける拓磨と粕屋薰(32) 拓磨と薰と克子、TVを見ている。

克子の背後、  
かす やかおる  
粕屋 薫 (32)  
。 。

克子 「ああ、惜しい」

拓磨 「次はがんばります」

本田 「消してくれ」

拓磨、TVを消す。

本田、天井を呆然と見ている。

本田 「殺してくれ……」

拓磨と克子、顔を見合わせる。

克子、悲しそうにかぶりを振る。

本田 「その装置の電源を切るだけで良い」

拓磨 「親方、元気出してください」

克子 「そうよ」

呆然としている本田。

薰、じつと親方を見ている。

#### ④朝日川部屋・前

朝日川部屋の看板。部屋の前には水路が流れており、水路のフェンスには、

たくさんのお廻しが天気干しされている。

⑤ 同・幕下の部屋

幕下達がごろごろと昼寝をしている。

拓磨と薰が横になつている。

拓磨 「親方には高校卒業してから俺達、ずいぶん世話になつたな……」

薰 「おお」

薰、じつと天井を見ている。

⑥ 吉田病院・前（夜）

吉田病院の門が閉まつていてる。

⑦ 同・ナースステーション

宿泊申請の名簿に名前を書く着物姿の  
薰。

⑧ 同・本田の病室（夜）

ベッドでいびきをかく本田。ベンチに腰掛ける薰。

薰、本田を見る。

薰、生命維持装置の電源に手をかける。  
本田の寝顔。

薰、本田の病室から出て行く。

⑨ 同・廊下（夜）

廊下の電気は消えている

⑩ 同・自販機コーナー（夜）

一人で座る薰。

⑪ 同・本田の病室（夜）

着物姿の拓磨がベンチに座っている。  
薰が入ってくる。拓磨を見て、足を止  
める。

⑫ 同・ナースステーション（夜）

宿泊申請の名簿、柏屋薰と柏屋拓磨の  
名前。

(13) 同・本田の病室（夜）

寝息をたてる本田のベッド横に立つ拓磨と薰。

薰、じつと親方をみている。

時計の音が部屋に響く。

薰「もう相撲ができない絶望がわかるか？」

稽古だつてつけられない」

拓磨「……」

薰、装置のコードに手を伸ばす。

拓磨、薰に張り手。

拓磨、着物を脱ぐと、白い廻し姿。

拓磨「気でもふれたか兄貴」

薰、ニヤリと微笑む。

薰、着物をぬぐと、白い廻し姿。

薰「考える事は同じだな」

拓磨「違う」

拓磨と薰、四股を踏む。

薰「勝負だ。俺が勝つたら、親方を殺す。お

前が勝つたら親方を生かす」

薰、拓磨に突っ込む。

薰 「気合が入ってないから本場所でも負ける」

拓磨と薰、押し合う。

拓磨と薰、互いにまわしをとらせず、

拓磨と薰、突つ張りのしあい。

拓磨と薰、互いにまわしをとる。

⑯ 同・廊下（夜）

廊下は暗闇。

松葉杖をついた患者Aがやつてくる。  
琢磨と薰が病室のドアを壊して、倒れ  
出てくる。

患者A、走り去る。

薰、立ち上がり病室に入ろうとする。

薰 「俺の勝ちだ」

拓磨、ドアの前で立ち塞がり、四股を  
踏む。

拓磨、薰に突っ込む。

薰の背後の窓ガラスにヒビが入る。

拓磨 「おかみさんに、何て言うんだ！」

薰 「親方の意思はどうなるんだ!!」

薰、拓磨を押し戻す。

薰、拓磨のまわしをとり、上手投げ。

拓磨、踏みとどまる。

薰 「お前は本気で向き合つてないから、甘い事を言う！ そんなだから負ける！」

薰、拓磨のまわしをとり、上手投げ。

拓磨、踏みとどまる。

拓磨 「俺は、親方に生きていてもらいたい！」

薰 「俺は親方に死なせてやりたい！」

薰、拓磨のまわしをとり、上手投げ。

拓磨、踏みとどまる。

薰 「そこをどけい！」

薰、ジリジリと拓磨を本田の病室のほうへ押し出していく。

拓磨、薰に重心を持つていかれそうになり苦悶の表情。

患者の声A 「ガンバレ、双ツ海！」

拓磨、目を開く。

患者の声B 「負けるな旭之花」

患者達がワラワラ集まつてくる。

廊下の照明がつく。

⑯ 同・ナースステーション（夜）

看護士が走つてくる。

看護士「大変です。例の親方の病室で」

看護士、廊下に走つていく。

⑰ 同・廊下（夜）

廊下には明かりがついている。患者達、騒然とする。

患者A、体の前でうちわを構えている。

拓磨と薫、ぶつかり合う。

患者「のこつた。のこつた」

琢磨と薫、体は汗だらけでツルツルして、荒い息づかい。

拓磨「（気合の咆哮）」

拓磨、薫を持ち上げる。

薫「（気合の咆哮）」

薫、拓磨を持ち上げる。

患者の声A「いけえ!!」

薫、拓磨に噛み付きそうな形相。

患者の声B 「ねえばあれえ!!」

拓磨、歯を食いしばり、目を見開く。

薫の巨体が宙に浮く。

拓磨  
「(氣合の咆哮)」

薫、拓磨の足をかける。

拓磨と薫、倒れる。

琢磨と薫、起き上がるうと中腰。

看護士、走りこんでくる。

看護士 「何しているんですか!?」

患者達、静まり返る。

(17) 同・本田の病室(夜)

病室の前で中腰の拓磨と薫。

ベッドの上の本田、震える手をあげる。

本田 「そこまで」

廊下の拓磨と薫、病室の中を見る。  
目を開く本田。

(18) 同・廊下(夜)

患者達、看護士に促され、患者達、病室に戻っていく。

看護士の声「今日は大目にみますがいい加減にしてください」

(19) 同・本田の病室(夜)

仁王立ちする看護士の前で並んで俯く拓磨と薫。

看護士、出て行く。

拓磨と薫、うなだれる。

本田「おい……」

拓磨と薫、本田の前に走りよる。

天井を見ている本田。

本田「馬鹿！ 馬鹿……怪我をしたらどうす

る」

拓磨と薫、体をフラフラとさせ、顔見合わせる

本田「次は土俵で戦つて、勝てよ」

本田、うつすら笑う。

拓磨と薫、本田に一礼する。

著者HP：[鳥野の箱庭](#)

